

高齢者実態調査アンケートについて

1 高齢者実態調査の目的

高齢者実態調査は、「久喜市高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画」の策定にあたり、高齢者や高齢者を取り巻く環境等の実態を把握するとともに、ご意見や要望を伺い、計画策定の基礎資料とするため実施するものです。

2 令和7年度に実施する調査の内容（案）

資料	調査種別	項目	内容
3-2	高齢者実態調査 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査)	調査対象	市内在住の65歳以上の被保険者（要介護1～5の方を除く）
		対象数	3,000人
		抽出方法	住民基本台帳から日常生活圏域ごとに無作為抽出
		調査地域	市内全域
3-3	要介護認定者調査 (在宅介護実態調査)	調査対象	市内在住の令和7年1月から令和7年10月までに介護認定の更新申請・区分変更申請をした被保険者（施設入所者を除く）
		対象数	1,000人
		抽出方法	条件を満たす被保険者の全数
		調査地域	市内全域
3-4	施設入所者調査	調査対象	令和7年10月1日現在要支援・要介護認定を受けており、介護保険施設等に入所している被保険者
		対象数	1,000人
		抽出方法	介護保険施設に入所している要支援・要介護者の全数
		調査地域	市内全域及び近隣地域
3-5	介護サービス事業所調査	調査対象	市内の介護サービス事業所
		対象数	約150事業所
		抽出方法	市内の介護サービス事業所全数
		調査地域	市内全域
3-6	ケアマネジャー調査 (介護支援専門員)	調査対象	市の介護保険事業に携わっているケアマネジャー
		対象数	約150人
		抽出方法	市の介護保険事業に携わっているケアマネジャー約150人
		調査地域	市内全域及び近隣地域

3 調査項目について

5つの調査のうち、資料3-2 高齢者実態調査及び資料3-3 要介護認定者調査につきましては、厚生労働省が示す必須調査項目の全て及びオプション項目（任意）の一部を反映させ、本市が確認したい事項として独自の設問を設定しています。

その他資料3-4～資料3-6の調査につきましては、市が独自に調査を行うものです。

なお、いずれの調査につきましても、第9期計画の策定時に実施した項目を基本としつつ、前回実施時に「設問数が多いのでは」といったご指摘もあったことから、項目を精査しております。

実際の項目については、資料3-2～3-6を参照ください。

調査	設問数	頁	質問番号	追加・修正内容
高齢者 実態調 査 資料 3-2	68 問⇒ 63 問	P2	問 2	性別の選択肢に「無回答」を追加
		P5	—	保険料や住まいの項目を削除
		P7～P9	—	オプションの項目を一部削除
		P11	問 39	選択肢を細分化
		P13～ P14	問 49～問 54	認知症に関する項目を追加
要介護 認定者 調査 資料 3-3	15 問⇒ 13 問	P2	問 3-2	性別の選択肢に「無回答」を追加
		P4	—	介護保険サービス以外のサービスに関するオプション項目を削除
		P5	—	訪問診療に関する独自項目を削除
		P7	—	勤め先からの支援に関するオプション項目を削除
介護保 険入所 者等調 査 資料 3-4	27 問⇒ 18 問	全般	—	「回答者の多くが本人ではなく身内」であることから、項目を精査
介護サ ービス 事業所 調査 資料 3-5	22 問⇒ 18 問	P5	問 9	カスハラに関する分析ができるよう選択肢を変更
		全般	—	採用に関する設問を削除
ケアマ ネジャ ー調査 資料 3-6	29 問⇒ 25 問	P2	問 1	性別の選択肢に「無回答」を追加
			—	勤務形態に関する項目を削除
		P3	—	担当者会議に関する項目を削除

4 調査の実施日程

令和7年12月中（予定）

5 今後の予定

今回の調査結果の概要については、次回の介護保険運営協議会で報告予定です。

最終的な報告書の作成については、令和7年度末までかかる見込みとなっております。

今回の調査結果を参考に、令和8年度中に第10期介護保険事業計画の素案を運営協議会においてご審議いただきます。